

平成23年6月13日

会員各位

一般社団法人日本頭痛学会
専門医委員会委員長 鈴木 則宏

「第4回頭痛専門医認定試験」申請受付のご案内

日本頭痛学会認定頭痛専門医（略称、頭痛専門医）第4回試験を下記の要領で行います。
受験を希望される方は受験資格をご確認のうえ、所定の手続きを行ってください。

記

1. 試験実施日 2011年8月6日（土）10：00～15：30（終了予定）

2. 試験会場 都市センターホテル
東京都千代田区平河町2-4-1（地下鉄永田町駅徒歩5分）

3. 試験方法 マークシート方式による筆記試験（200問出題）

4. 受験資格

以下の（1）～（5）の各項目をすべて満たすものとする。

（1）日本頭痛学会正会員で、申請締切日（~~2011年5月31日~~）**2011年7月2日**）時
点で、会員歴が3年以上あり、会費を完納していること。（会員歴のカウント方法
は入会年月日を基点とする）

（2）下記のいずれかの頭痛関連学会の専門医の資格を有するもの。

（頭痛関連学会とは、研修カリキュラムに頭痛診療が含まれている学会）

日本内科学会、日本小児科学会、日本産科婦人科学会、日本眼科学会、日本耳鼻咽喉科学会、日本脳神経外科学会、日本麻酔科学会、日本救急医学会、日本リハビリテーション医学会、日本神経学会、日本東洋医学会、日本ペインクリニック学会

（3）頭痛関連学会の専門医認定研修期間中に2年以上の頭痛診療の研修を受けており、
さらに、日本頭痛学会認定研修教育施設（別に定める）で3年以上の研修歴があり、
申請時に頭痛診療に従事していること。この2種の研修を通して通算5年以上の研
修を必要とする。当面の移行措置として、日本頭痛学会認定研修教育施設以外での
頭痛診療歴5年以上の研修歴でも可とする（移行措置の期間は3年を目途とする）
臨床研修歴の確認のため、頭痛10症例の要約（オリジナル1部、コピー3部）を
提出する。この要約は、

1症例A4版1枚以内とし、学会ホームページからテンプレートをダウンロード

のうえワープロにて作成すること（手書き不可）

文字サイズは9ポイント、1行文字約50字程度、1ページ行数48行程度とする。

この要約には教育責任者（診療科の長、あるいは日本頭痛学会専門医）の署名・捺印が必要である。

なお、症例要約は必要基準に達しているか点数化して評価判定の対象とする。

2名の査読者がともに不可と判定した場合には専門医委員会で最終審査を行い、不合格となる場合がある。

(4) 頭痛に関する学会で、頭痛関連疾患に関する発表ないし講演（共同演者でも可）をしていること。

(5) 日本頭痛学会誌、または本学会誌以外の学術雑誌に頭痛関連疾患に関する原著論文もしくは症例報告等（共著でも可）を発表していること。

5. 申請手続

(1) 申請書類等の必要書類は、平成23年3月1日から受付けます。下記のいずれかの方でご請求下さい。

郵便にて、返信用封筒（A4版が入る角2封筒使用、切手貼付、返信先明記）を同封のうえ、日本頭痛学会事務局に請求してください。追って申請書類一式を郵送いたします。

学会ホームページ(<http://www.jhsnet.org>)からダウンロードする。

(2) 審査料 30,000円（いったん納入された受験料は返還されません）

上記(1)の場合は、所定の払込取扱票を同封いたします。郵便局にてお振込ください。

上記(1)の場合は、郵便局に設置している払込取扱票をご使用いただき、下記枠

内の必要事項を明記のうえ、郵便局窓口あるいはATMからお振込ください。

郵便振替口座番号 00260-1-133156

加入者名 一般社団法人日本頭痛学会

払込金額（審査料） 30,000円

通信欄に「第4回専門医試験審査料」と明記し、「会員番号」「連絡先住所」

「お名前」を必ずご記入下さい。

6. 提出書類

(1) 認定試験申請願書（所定書式）

(2) 研修履歴（所定書式）

(3) 業績目録（所定書式）抄録の写し添付

(4) 受験資格に示した頭痛関連学会の専門医認定証の写し

(5) 医師免許証の写し

(6) 自験症例の症例要約（頭痛に関するもの）10例

(7) 写真 2枚(申請願書および受験票貼付用)

(写真サイズ 3cm×4cm、3ヶ月以内の上半身・正面・脱帽写真)

(8) 審査料 30,000円の振込領収書のコピー

提出書類は、封筒の表面に「第4回専門医試験申請書在中」と明記のうえ、「簡易書留郵便」などの受渡し記録が残る方法で、下記枠内の書類提出先へご提出ください。

7. 提出期限 ~~2011年5月31日(火)~~ 2011年7月2日(土)(当日消印有効)

8. 合格通知

原則的に、試験終了後2ヶ月以内に、郵便で各自に合否を通知します。その際、合格者は専門医登録料として30,000円をお支払い下さい。入金確認後、「頭痛専門医認定証」を郵送します。なお、合格者氏名はホームページに公示します。

9. 専門医試験の概要

筆記試験(筆答問題と画像問題) 国際頭痛分類(国際頭痛学会編) 慢性頭痛の診療ガイドライン(厚労省研究班)などの内容に準拠し、その後の進歩、新知見にも対応できるこ

と。

1. 試験問題範囲の大項目

- . 脳の解剖・生理
- . 頭痛の疫学・社会医学
- . 頭痛の病態生理および病理
- . 頭痛の診断、鑑別診断

(1) 病歴、症候

(2) 画像診断、その他の検査

- . 頭痛の治療(「慢性頭痛の診療ガイドライン」に準拠。ただし、その後の進歩にも十分対応できること)

(1) 一次性頭痛の治療

(2) 二次性頭痛の治療

- . 頭痛の危険因子・予防

2. 問題例

1) 古典的ラクナ症候群でないのはどれか。2つ選べ。

- a) pure motor hemiparesis
- b) pure alexia
- c) ataxic hemiparesis
- d) pure sensory stroke
- e) top of the basilar syndrome

問合せ先(書類提出先)

〒338-8577 埼玉県さいたま市中央区本町東6-11-1

埼玉精神神経センター内

日本頭痛学会事務局

TEL 048-840-2700 FAX 048-840-2701

e-mail: info@jhsnet.org